

21 世紀の生命を育む

はしもと小児科

〒954-0112 見附市上新田町 449-7

TEL 0258-61-2400, 予約専用 61-2401, FAX 61-2402

<http://www.mynet.ne.jp/hasimoto/>

院長 橋本尚士:新潟大学医学博士,日本小児科学会認定小児科専門医,日本アレルギー学会認定アレルギー専門医



テオフィリンいろいろ

気管支喘息の治療薬であるテオフィリン製剤には以下の3剤型があります。

1.テオドール, テルバンス, アーディフィリン DS(ドライシロップ)

乳幼児用に開発されたもので,粒子が細かく,味がまあまあ良いので,最も服用しやすいです。ただし,薬価が高いので,経済的負担が大きくなります。

2.テオドール G

上記のDS(ドライシロップ)の前に開発されたもので,薬効は全く同じです。粒子が粗く,味がよくないので,服用しづらいという欠点があります。ただし,薬価が安いので,経済的負担が減ります。

4-5才でききわけの良いお子さんであれば,服用できます。DS(ドライシロップ)から剤型変更を御希望の方はいつでもおっしゃって下さい。

3.テオドール 50mg,100mg,200mg 錠, アーディフィリン 100mg,200mg 錠

1錠 50mg,100mg,200mg の3種類があります。錠剤が最も薬価が安いです。7-8才以上のお子さんであれば服用が出来ます。ただし,錠剤を組み合わせても,ちょうどよい薬容量にならない場合には,DS(ドライシロップ),テオドール G を服用しないといけなくなります。

(* テオロング, スロービットなどもテオドールと全く同じ成分です。)

